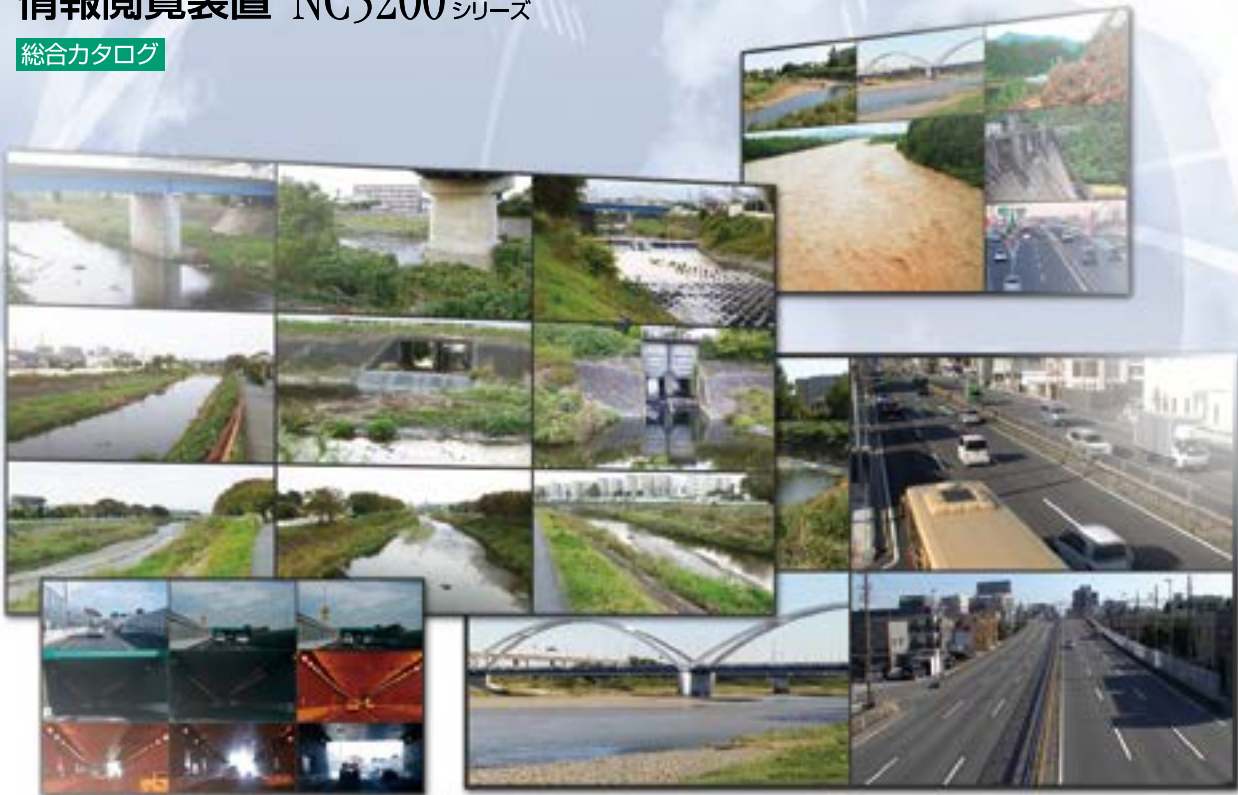


Anritsu

SightVisor™

情報閲覧装置 NC5200 シリーズ

総合カタログ



SightVisor HD4画面



HD9画面
SightVisor 2



Dual画面表示
SightVisor DD



さまざまな映像・情報をまとめて監視

運用シーンに合わせて選ぶ。

SightVisor 情報閲覧 NC5200シリーズ

H.264HD/SD、MPEG-2、WEB情報を同時に閲覧

従来の監視環境には、複数のモニタやPC、サーバ、収容架など多くの機材が必要でした。操作方法の違いいくつかのモニタや監視ソフトを揃えると、有事の際に連帯がとれない恐れがあります。SightVisorなら様々な映像・情報をまとめて表示でき、また操作卓などからコントロールすることによって、これまで以上に監視業務をサポートします。

監視室→8ページ

省スペース、消費電力削減、保守管理の簡素化など、デコーダ装置の設置台数を削減したい場合は、SightVisorDDがオススメです。

道路情報板

道路CCTVカメラ

災害対策室→8ページ

より多くのHD映像・情報を最適なレイアウトで表示することによって、効果的な意思決定が行えるようになります。モニタサイズおよびモニタ設置状況に応じて、SightVisor2またはSightVisorDDの使い分けがオススメです。

河川国道事務所

執務室→9ページ

監視する映像が多かったり、映像確認を頻繁に行なうシーンでは、レイアウトパターンが豊富なSightVisor2がオススメです。

アンダーパス監視カメラ

出張所(テロップ表示)→7ページ

体制情報などを確実に伝えたい時、テロップ表示により重要な情報が繰り返し表示可能に



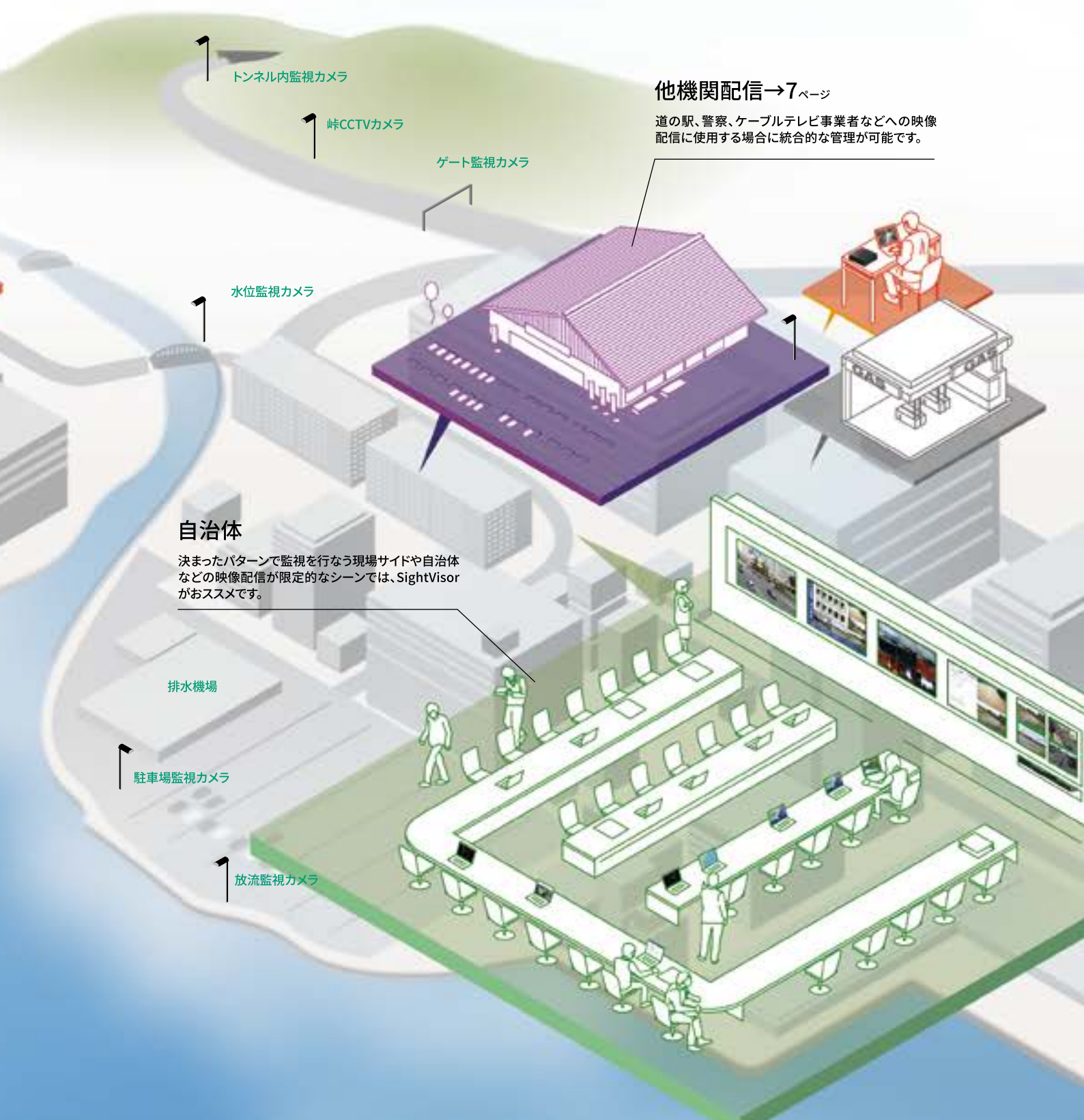
SightVisorDD



SightVisor2



SightVisor



他機関配信→7ページ

道の駅、警察、ケーブルテレビ事業者などへの映像配信に使用する場合に統合的な管理が可能です。

自治体

決まったパターンで監視を行なう現場サイドや自治体などの映像配信が限定的なシーンでは、SightVisorがおすすめです。

あらゆるシーンに、それぞれ適した ラインナップがあります。



SightVisorDD

NC5221A

HDMI 2ポート同時出力で設置台数を半減

SightVisorDDは、H.264映像を8画面同時表示が可能です。
従来は、ディスプレイの台数だけ必要だったIPデコーダを半分に削減できます。

表示パターンは、1+1/1+4/4+1/4+4の4種類から選択可能です。



1.5Uサイズの高さ

テロップ表示機能搭載

映像スキップ機能搭載

映像ズーム機能搭載

H.264 HD映像8画面同時表示

H.264/MPEG-2 デュアルデコーダ対応

FEC* (エラー訂正機能) 対応

HDMI 2ポート同時出力

*Forward Error Correctionの略

SightVisor2

NC5211A/5212A

多彩な画面表示機能でより使いやすく

従来のSightVisorでは、分割表示パターンが3種類 (1/4/6) でしたが、
SightVisor2では7種類 (1/2/3/4/5/6/9) の分割パターンが選べるようになりました。又、6画面分割では5種類の分割パターンが選べます。



1.5Uサイズの高さ

テロップ表示機能搭載

映像スキップ機能搭載

映像ズーム機能搭載

H.264 HD映像9画面同時表示

H.264/MPEG-2 デュアルデコーダ対応

FEC* (エラー訂正機能) 対応

スムーズ巡回対応

*Forward Error Correctionの略



SightVisor

NC5201A/5202A/5203A

コストパフォーマンスに優れたベーシックタイプ

SightVisorはMPEG-2及びH.264映像を自動認識できますので、両方が混在する環境においても、1台で全ての映像が視聴できます。最大6画面同時表示が可能です。(但し、H.264 HDは最大4画面同時表示となります)



2Uサイズの高さ

テロップ表示機能搭載

映像スキップ機能搭載

H.264 HD映像4画面同時表示

H.264/MPEG-2 デュアルデコーダ対応

スムーズ巡回対応

映像ズーム機能

SightVisor2

SightVisor DD

- 監視映像を拡大して表示できます。
- 元サイズの映像と、拡大した複数の部分を同時表示できるので、簡単に現場状況を確認できます。



SightVisorDDの表示例

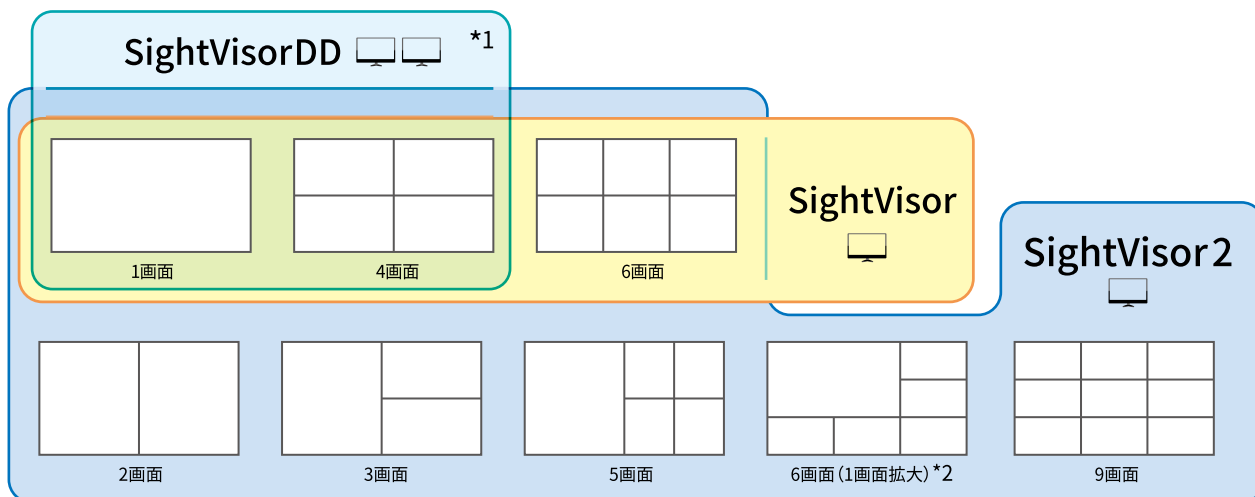


SightVisor2の表示例

監視映像の各部分を、個別に拡大して確認するといったカメラ操作などの手間が省けます。

監視業務の状況に合わせたレイアウト表示

- H.264 HD映像を最大9画面(SightVisorは4画面、DDはデュアルモニター使用時で8画面)まで同時表示可能になります。もちろん従来からのMPEG-2、WEB表示との混在表示も選択可能です。
- SightVisor2は従来の1/4/6画面に加え、2/3/5/9画面分割表示が追加されさらに6画面は5種類の分割レイアウトから選択可能。
- SightVisorDDは2台のモニターで2画面(1+1)、5画面(1+4または4+1)、8画面(4+4)分割表示が可能。



SightVisorDD

SightVisorDD *1

2画面、5画面、8画面表示は4種類の分割レイアウトから選択できます。



2画面 (1+1)



5画面 (1+4)



5画面 (4+1)



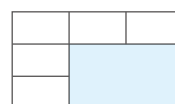
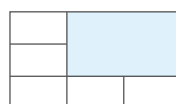
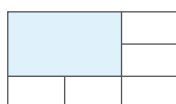
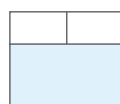
8画面 (4+4)



SightVisor2

SightVisor2 *2

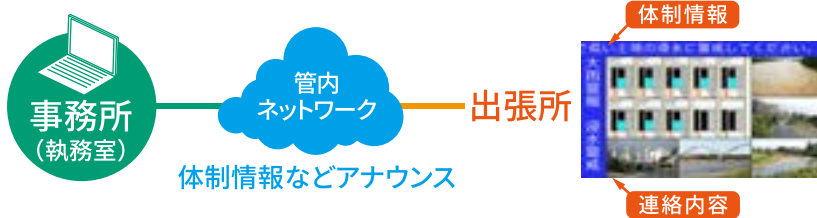
6画面表示は通常の均等分割以外に以下の4種類の分割レイアウトも選択できます。



テロップ表示で体制状況を分かりやすく

SightVisor SightVisor 2 SightVisor DD

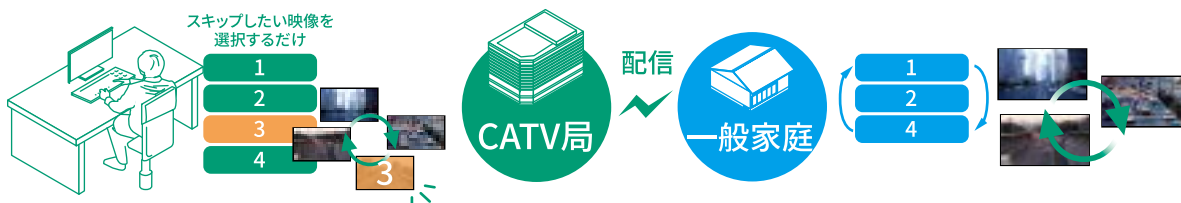
- 体制情報などを映像監視モニタに表示することができます。
- 映像やWEB情報と共に、警戒体制情報などをテロップで同時に表示できるので、現場の状況を簡単に把握できます。
- 外部制御コマンドで、複数の箇所にテロップを表示することができます。
- SightVisorDDは、上下横方向で片方の画面にタイトル表示、もう一方に内容をスクロール表示となります。



映像スキップで不要な映像の配信を一時的に停止

SightVisor SightVisor 2 SightVisor DD

- 他機関への映像配信には、カメラ点検時の映像や現場で発生した事故の映像など、一時的に該当する映像の配信停止する必要があります。
- 映像の一時的な配信停止・開始をスキップ機能で簡単に行えます。
- 設定方法は、本体WEB画面の映像リストよりスキップする映像を選択するだけです。



監視業務をスマートに

SightVisor SightVisor 2 SightVisor DD

- 映像とWEB情報を同時に表示
- 巡回表示により多数の映像を効率よく閲覧できます。
スムーズ巡回／分割画面に各々巡回／100通りの巡回パターン
- 分割表示での各画面の巡回はバラバラではなく、正確な間隔で切り替わるので、監視業務の負担になりません。
- 映像切替毎の表示停止がないので、多くの映像を無駄なく確認し状況を把握できます。



※4/6画面表示、WEB画面表示は、NC5201A/NC5202Aの機能です。
 ※1/2/3/4/5/6/9画面表示、WEB画面表示は、NC5211A/NC5212Aの機能です。
 ※2/5/8画面表示、WEB画面表示は、NC5221Aの機能です。
 ※スムーズ巡回：映像切替時の映像停止を抑えて、瞬時に切替を行う機能です。
 ※スムーズ巡回は、1画面表示モードで巡回映像表示時のみ有効です。WEB巡回表示には無効です。

映像の切替も思いのまま

SightVisor SightVisor 2 SightVisor DD

- 専用リモコンで直観的に、映像や分割画面を切替、音声操作も簡単に行えます。
- 付属リモコン延長器でモニタに向かって操作できます。
- HTTPベースの制御コマンドに対応しているので、監視システムに簡単に組み込むことができ、遠隔地であっても操作できます。



細やかなサポート

音声対応

音声出力に対応していますので、TV会議などで利用することができます。
(HDMI/ピンジャック端子を装備)

※WEB情報の音声には対応していません。



自動復帰

停電後、復電すれば自動で運用状態になり、すぐに監視業務が行えます。



こんな場所に使えます。SightVisorシリーズ

●監視室（道路管理、河川管理など） 推奨機種：SightVisor DD

モニタの台数分必要なIPデコーダを半分に削減でき、省スペース、消費電力削減、保守管理の簡素化ができます。

モニタが8面の場合、従来のIPデコーダでは8台必要でしたが、SightVisorDDは1台で2つのモニタへの個別出力に対応していますので半分の4台で対応可能です。



SightVisorDDを2台使用して映像ズーム機能で4モニタでの拡大表示監視が可能

●災害対策室 推奨機種：SightVisor2 SightVisor DD

【SightVisor2の表示例】



HD映像9分割で多くの映像を確認

HD映像6分割で詳細状況を確認

3分割でWEB表示と組み合わせて確認

災害現場の全体像を把握するために9分割表示で多くの映像を表示したり、6分割表示で詳細な状況を確認するなど、災害の状況に合わせ効果的な監視が行えます。これにより関係機関への連絡や作業指示などの迅速な意思決定に貢献できます。



【SightVisorDD4台を使用した8モニタへの表示例】



複数のディスプレイを合成させて、大画面表示する設備コストを低減



●執務室や所長室 推奨機種：SightVisor2

確認したい場所とその周辺の状況を同時に確認でき、次に行う業務の意思決定を的確に行えます。



この6分割画面だと簡単に
水量板の確認ができますね

上流や下流の周辺映像も
同時に確認させよう



●執務室(テロップ) 推奨機種：SightVisor2

カメラ映像や水位データなどのWEB情報に加え、警戒体制や気象情報などの文字情報を表示することで、容易な状況把握ができます



通常業務を行いながら、水位データと
現場状況と共に体制情報を確認できます。

映像、WEB情報の
同時表示が可能



●排水機場 推奨機種：SightVisor

より多くの映像や情報を同時に確認し、現場の状況を効果的に把握することで業務の優先順位などの意思決定を的確に行えます。



映像巡回で機場管内の
映像表示を確認

SightVisorシリーズの各仕様

●情報閲覧装置 NC5200 シリーズ仕様

製品名		SightVisor DD		SightVisor 2			
形名		NC5221A		NC5211A		NC5212A	
機能対応表	分割画面数	2/5/8 画面		1/2/3/4/5/6/9 画面		1/2/3/4/5/6/9 画面	
	巡回機能	通常巡回		通常巡回		スムーズ巡回 ^{※1}	
	WEB 表示機能	有		有		有	
	H.264HD 表示	最大 8 画面		最大 9 画面		最大 9 画面	
映像	映像復号方式	MPEG-2 : ISO/IEC13818-2 準拠 H.264 : ISO/IEC14496-10 準拠					
	プロファイルとレベル	MPEG-2 : MP@ML,SP@ML H.264 : MP@L3 以上、MP@L4 以上、HP@L4 以上					
音声	音声復号方式	MPEG-2 : MPEG-1 Audio Layer II (ISO/IEC11172-3 準拠) H.264 : MPEG-1 Audio Layer II (ISO/IEC11172-3 準拠)、MPEG-2 AAC					
システム ／伝送方式	多重化方式	MPEG-2 : PS/TS (ISO/IEC13818-1 準拠) H.264 : TS (ISO/IEC14496-10 準拠) : TTS (ARIB STD-B24)					
	ビットレート (1ch あたり)	MPEG-2 : 1.5Mbps ～ 6Mbps H.264 : MP@L3 (128Kbps ～ 2Mbps)、MP@L4/HP@L4 (2Mbps ～ 12Mbps) ^{※2}					
	FEC (エラー訂正機能)	Pro-MPEG FEC (SMPTE-2022-1)					
	伝送プロトコル	RTP/IP (RFC1889)、UDP/IP ユニキャスト / マルチキャスト					
インタフェース	映像インタフェース	HDMI (TypeA) × 2 出力解像度：最大 1920 × 1080 ドット		HDMI (TypeA) × 1 出力解像度：最大 1920 × 1080 ドット			
	音声インタフェース	HDMI (TypeA) 1 または 2、φ 3.5mm ステレオミニジャック × 1		(同時使用不可)			
	LAN インタフェース	10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T (RJ-45)					
映像表示	登録チャンネル数	最大 10000ch					
	プリセット数	100					
	文字表示	表示する映像毎に任意の文字列を表示可能					
	テロップ表示	片方のモニタにタイトル、もう一方にはテロップのスクロール表示を、それぞれ、画面上部または下部水平方向に表示可能		画面の左縦方向にタイトル表示、上部または下部水平方向にテロップのスクロール表示が可能			
	映像ズーム	表示した映像をデジタルズーム可能					
WEB 表示	WEB 表示機能	指定した URL の WEB コンテンツを表示可能 ^{※3} (各種プラグインには非対応、Java 等を利用したコンテンツは表示できない場合があります)					
	登録チャンネル数	最大 1100ch					
巡回表示	巡回時間	映像：5 ～ 1800 秒 (スムーズ巡回は 1 ～ 1800 秒設定可能) ^{※4} WEB：10 ～ 1800 秒					
	映像巡回位置選択機能	リモコンの CH ボタンを使用し巡回位置変更					
	スキップ機能	指定した映像チャンネルのスキップが可能					
	スムーズ巡回 ^{※1}	無		無		映像切替時の映像停止、乱れを抑止した切替が可能	
	登録リスト数	最大 100 リスト (同一巡回リストに映像、WEB の混在は不可)					
共通機能	グループ機能	無		最大 100 グループに、各グループ最大 100 チャンネルの登録が可能			
	電源管理	電源 ON で自動起動					
	制御方式	赤外線リモコンによる制御、外部制御					
	設定方式	WEB ブラウザにて設定可能					
	時計機能	NTP 対応。モニタ片側の右下に時計表示が可能		NTP 対応。モニタ上に時計表示が可能			
電源	AC100V 50/60Hz、80W 以下						
動作条件	温度：0℃～ 40℃、湿度：20% ～ 90% (結露なきこと)						
寸法	300 (W) × 220 (D) × 66 (H) mm (突起物は除く)						
質量	2.5kg 以下 (本体のみ)						

※1) スムーズ巡回は1画面表示モードで巡回映像表示時のみ有効です。WEB巡回表示には無効です。

※2) 8画面または9画面時はMP@L4/HP@L4(2Mbps～8Mbps)(1chあたり)。

※3) WEB画面表示可否は機能対応表で確認してください。

※4) 1～4秒設定での映像巡回動作は、1画面モードでの映像巡回表示のみ可能。2/3/4/5/6/9画面モード時は、5秒巡回動作となります。

●オプション

形名	品名	概要
NY09002A	ラックマウントキット	SightVisor2/SightVisorDDを19インチラック(JIS/EIA規格準拠)にマウントするための取付金具です。

SightVisorDD



SightVisor2



背面
(共通)



製品名		SightVisor		
形名		NC5201A	NC5202A	NC5203A
機能対応表	分割画面数	1/4/6 画面	1/4/6 画面	1 画面
	巡回機能	通常巡回	スムーズ巡回 ^{※1}	スムーズ巡回 ^{※1}
	WEB 表示機能	有	有	無
	H.264HD 表示	最大 4 画面	最大 4 画面	1 画面
映像	映像復号方式	MPEG-2 : ISO/IEC13818-2 準拠 H.264 ^{※2} : ISO/IEC14496-10 準拠		
	プロファイルとレベル	MPEG-2 : MP@ML,SP@ML H.264 ^{※2} : MP@L3 以上、MP@L4 以上、HP@L4 以上		
音声	音声復号方式	MPEG-2 : MPEG-1 Audio Layer II (ISO/IEC11172-3 準拠) H.264 ^{※2} : MPEG-1 Audio Layer II (ISO/IEC11172-3 準拠)、MPEG-2 AAC		
システム ／伝送方式	多重化方式	MPEG-2 : PS/TS (ISO/IEC13818-1 準拠) H.264 ^{※2} : TS (ISO/IEC14496-10 準拠) : TTS (ARIB STD-B24)		
	ビットレート (1ch あたり)	MPEG-2 : 1.5Mbps ～ 6Mbps H.264 ^{※2} : MP@L3 (128Kbps ～ 2Mbps)、MP@L4/HP@L4 (2Mbps ～ 12Mbps)		
	FEC (エラー訂正機能)	無		
	伝送プロトコル	RTP/IP (RFC1889)、UDP/IP ユニキャスト / マルチキャスト		
インタフェース	映像インタフェース	HDMI (TypeA) × 1 または アナログ RGB (D-sub15 ピン) × 1 (同時使用不可) 出力解像度 : 最大 1920 × 1080 ドット		
	音声インタフェース	HDMI (TypeA) × 1 または φ 3.5mm ステレオミニジャック × 1 (同時使用不可)		
	LAN インタフェース	10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T (RJ-45)		
映像表示	登録チャンネル数	最大 1100ch		
	プリセット数	100		
	文字表示	表示する映像毎に任意の文字列を表示可能		
	テロップ表示	画面の左縦方向にタイトル表示、 上部または下部水平方向にテロップのスクロール表示が可能		
	映像ズーム	無		
WEB 表示	WEB 表示機能	指定した URL の WEB コンテンツを表示可能 ^{※3} (各種プラグインには非対応、 Java 等を利用したコンテンツは表示できない場合があります)		無
	登録チャンネル数	最大 1100ch		
巡回表示	巡回時間	映像 : 5 ～ 1800 秒 (スムーズ巡回は 1 ～ 1800 秒設定可能) ^{※4} WEB : 10 ～ 1800 秒		
	映像巡回位置選択機能	無		
	スキップ機能	指定した映像チャンネルのスキップが可能		
	スムーズ巡回 ^{※1}	無	映像切替時の映像停止、乱れを抑止した切替が可能	
	登録リスト数	最大 100 リスト (同一巡回リストに映像、WEB の混在は不可)		
共通機能	グループ機能	最大 100 グループに、各グループ最大 100 チャンネルの登録が可能		
	電源管理	電源 ON で自動起動		
	制御方式	赤外線リモコンによる制御、外部制御		
	設定方式	WEB ブラウザにて設定可能		
	時計機能	NTP 対応。モニタ上に時計表示が可能		
電源		AC100V 50/60Hz、50W 以下		
動作条件		温度 : 0℃ ～ 40℃、湿度 : 20% ～ 90% (結露なきこと)		
寸法		300 (W) × 220 (D) × 86 (H) mm (突起物は除く)		
質量		2.5kg 以下 (本体のみ)		

※1) スムーズ巡回は1画面表示モードで巡回映像表示時のみ有効です。WEB巡回表示には無効です。

※2) 2015年10月出荷分からH.264ライセンスがすべて標準添付されています。それ以前にSightVisor購入の方でH.264ライセンスが必要な方は、「NC5200-L001A2」を追加ライセンスとしてご購入ください。

※3) WEB画面表示可否は機能対応表で確認してください。

※4) 1～4秒設定での映像巡回動作は、1画面モードでの映像巡回表示のみ可能。4/6画面モード時は、5秒巡回動作となります。

● オプション

形名	品名	概要
NC5200-M001A	ラックマウントキット	SightVisorを19インチラック (JIS/EIA規格準拠) にマウントするための取付金具です。
NC5200-U002A	接点LAN変換装置	SightVisorを接点入力信号によって制御するための装置です (対象機種: NC5201A、NC5202A)。

SightVisor



お見積り、ご注文、修理などのお問い合わせは下記まで。記載事項はおことわりなしに変更することがあります。



アンリツネットワークス株式会社

<https://www.anritsu-networks.com/>

本 社：TEL 046-296-6760 〒243-0032 神奈川県厚木市恩名5-1-1

TEL 03-5320-3552	〒160-0023	新宿区西新宿6-14-1	新宿グリーンタワービル
06-6338-2900	564-0063	大阪府吹田市江坂町1-23-101	大同生命江坂ビル
022-266-6130	980-6015	仙台市青葉区中央4-6-1	SS30
092-471-7655	812-0004	福岡市博多区榎田1-8-28	ツインスクエア

修理・アフターサービスのお問い合わせ

アンリツネットワークス カスタマサポートセンター

TEL：0120-279-377 (046-296-6577) 受付時間／8:30～17:00(弊社休業日を除く)

E-mail：an-post@zz.anritsu.co.jp

再生紙を使用しています。

△ 安全に関するご注意

●ご使用の際は取扱説明書をよくお読み下さい。

●火災、感電などの事故や故障を避けるため温度、湿度、電源電圧は決められた範囲でお使い下さい。

■本製品を国外に持ち出すときは、外国為替および外国貿易法の規定により、日本国政府の輸出許可または役務取引許可が必要となる場合があります。また、米国の輸出管理規則により、日本からの再輸出には米国商務省の許可が必要となる場合がありますので、必ず弊社の営業担当までご連絡ください。

■このカタログの記載内容は 2019 年 7 月 9 日現在のものです。

CAT.No.ANP-PB16013-00-J-A-3 (6.40)

ddc 【公知】